

令和元年（2019年）8月28日

各報道機関 様

次のとおり資料提供しますのでよろしく申し上げます。

行 事 等	令和元年度（2019年度）「少子化対策パネル展」の開催について
日 時	令和元年9月4日（水）～9月10日（火）
場 所	であえーる 2階 ひなた広場 （岩見沢市4条西3丁目1番地）
主 催	北海道空知総合振興局
内 容	○本道における少子化の現状とその対策を広く道民の皆さんに周知するため、「少子化対策パネル展」を開催します。  〈添付資料〉 少子化対策パネル展の掲示パネル（縮小版）
参 考 （経緯など）	○道では、第三期「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画」を策定し、北海道の特性を生かした総合的な少子化対策に取り組んでいますが、平成30年における本道の合計特殊出生率（1人の女性が生涯に産むことが見込まれる子どもの数）は1.27と、全国平均の1.42を下回っており、東京都に次いで全国で2番目に低い状況となっております。 ○本パネル展は、全道14地域で、順次、開催されます。
取材（報道）にあたってのお願い	○より多くの方がパネル展に来場されますよう、積極的な報道についてお願いします。
担 当	北海道空知総合振興局保健環境部社会福祉課 子ども子育て支援室 室長 工藤 敏司（電話 0126-20-0120）

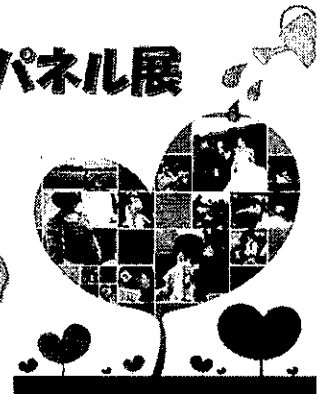
## 令和元年度(2019年)「少子化対策パネル展」パネル内容一覧

番号	パネルの内容
1	少子化対策パネル展
2	北海道の少子化の現状
3	少子化ってどんな影響があるの？
4	どうして少子化が進んでいるの？
5	結婚、妊娠・出産についての意識調査
6	北海道子どもの未来づくりのための少子化対策推進条例
7	第三期「北の大地☆子どもの未来づくり北海道計画」
8	道内のパパ・ママに聞いた妊娠・出産のホンネ
9	道内のパパ・ママに聞いた子育てのホンネ
10	結婚・子育てしあわせエピソード(結婚部門) ①
11	結婚・子育てしあわせエピソード(結婚部門) ②
12	結婚・子育てしあわせエピソード(結婚部門) ③
13	結婚・子育てしあわせエピソード(子育て部門) ①
14	結婚・子育てしあわせエピソード(子育て部門) ②
15	結婚・子育てしあわせエピソード(子育て部門) ③

# 少子化対策パネル展

1/20(土)  
 (札幌道 延岡・住吉・旭東・南東  
 集合ホールのワンルーム11号ホール)

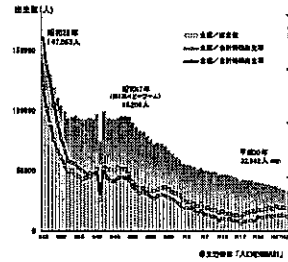
北海道の少子化の現状や  
 少子化対策の進捗について  
 紹介します。



## 1. 北海道の少子化の現状

順位	合計特別出生率(%)
1 沖縄県 (1.69)	愛知県 (1.20)
2 鳥取県 (1.74)	徳島県 (1.27)
3 高知県 (1.72)	宮城県 (1.29)
4 香川県 (1.69)	宮崎県 (1.30)
5 青森県 (1.68)	静岡県 (1.33)

合計特別出生率(%)の低い10都府県 2018年人口動態統計 (国勢調査)



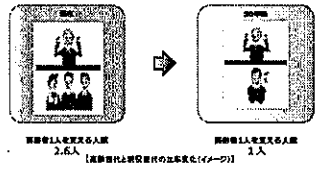
「少子化」って聞いたことあるかな？  
 生まれる子どもの数が少なくなって、子どもの数が  
 どんどん減ってしまうことなんだ。

1人の女性が生涯に生む子どもの数の平均を示す  
 といわれる「合計特殊出生率」が、  
 人口を維持するのに必要な水準 (2.07) を  
 相当期間下回っている状態のことだよ。

左のグラフを見るとわかるように、道内の生まれて  
 くる子どもの数は、年々減っているんだ。

全国の合計特殊出生率 (1.42) に対して、  
 北海道は、1.27 (93.8%) と低く、全国でも、  
 東京都の次に少子化が進んでいるんだ。

## 2. 少子化ってどんな影響があるの？



このまま働く人の数が減って、高齢者が  
 増えると、経済や社会の成長を続  
 けることが難しくなるんだ。

若い世代に、社会保障の負担を  
 増やしてしまうことも心配だよね。

単身世帯や高齢者世帯が増える  
 と介護の問題も出てくるよ。

地域の子どもの数が減り、子ども同士の交流や様々な経験  
 をする機会が減ること、子どものすこやかな成長に影響が及ぶ  
 ことが心配されるわ。

子どもと関わる機会が減ること、親になったときに、  
 育児不安につながる可能性もあるかもしれない...

地域・経済への影響

## 3. どうして少子化が進んでいるの？

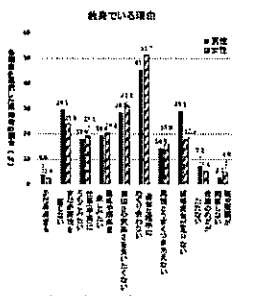


日本の子どもが減っているのは、  
 たくさん要因や理由があるんだね。  
 かんたんに解決できない課題が  
 たくさんあるから、少子化について、どんな改善  
 策があるか考えてほしいんだ。

※北海道のデータ

項目	数値
出生率 (平成27年)	男性: 20.8% 女性: 22.6%
平均初婚年齢 (平成29年)	男性: 29.7歳 女性: 29.3歳
第1子出産平均年齢 (平成28年)	30.3歳
三世帯間世代別割合 (平成27年)	2.2%
平均世帯人数 (平成27年)	2.2人
家庭世帯数増加率(伸び率) (平成28年)	23.5%
児童失業者率 (平成29年)	3.3%

#### 4. 結婚、妊娠、出産についての意識調査



国の調査によると...  
 「いずれ結婚するつもりと考える未婚者(18~34歳)の割合は、男性85.7%、女性89.3%  
 結婚した夫婦が考える理想的な子どもの数は、2.32人  
 理想の子どもの数を持たない理由は、  
 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから 56.3%  
 2. 子育てに忙い時間がないから 39.8%  
 3. 欲しいけれども見つからないから 23.5%

いずれは結婚するつもりだけど、適当な相手めぐり会わなかったり、子育てにお金がかかるから理想の子どもの数を持たないという理由が多いことがわかる。

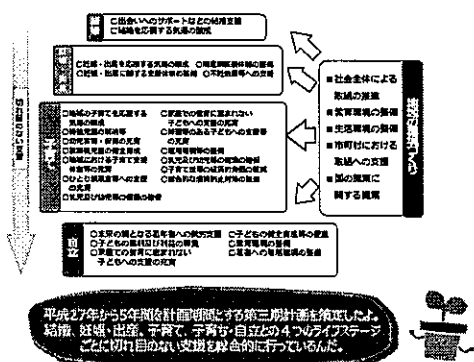
#### 5. 北海道子どもの未来づくりのための少子化対策推進条例

北海道では、少子化問題を社会全体の問題として受け止め、少子化対策を推進するために条例・計画を策定しました。

目的	基本理念	責務及び役割
<ul style="list-style-type: none"> <li>安心して子どもを生み育てることができ、子どもが健やかに成長できる環境を整備</li> <li>子どもの未来に夢や希望が持てる社会を実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの権利及び利益の尊重</li> <li>すべての子どもと家庭への支援</li> <li>社会全体による相互連携</li> <li>総合的な施策の推進</li> <li>地域特性を生かした取り組み</li> <li>個人の価値観の尊重</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道</li> <li>少子化対策の推進</li> <li>市町村、事業者、関係団体等との密接な連携</li> <li>事業者</li> <li>家族と社員の両立を図る雇用環境の整備、並への協力</li> <li>道民</li> <li>安心して子どもを生み育てる社会の実現に関心と理解を深め、並への協力</li> </ul>



#### 6. 道の総合計画「北の大地☆子ども未来づくり北の道計画」



52.6% (産科医療機関に入院出産する割合)

50.0% (産んだことのある女性の割合)

46.2% (産科医療機関以外で出産した女性の割合)

毎月22日は「ママさんの日」

「妊婦さんへの贈りもの百貨店」

72.1%

【北の道の産科サポートセンター】

**子育てホンネ**

**【お金のほかに何が必要?】**  
 子育てに必要なのは、お金のほかに、**愛情**と**時間**です。愛情を注ぎ、時間をかけて育てると、子どもは自然と成長します。

**【お金のほかに何が必要?】**  
 子育てに必要なのは、お金のほかに、**愛情**と**時間**です。愛情を注ぎ、時間をかけて育てると、子どもは自然と成長します。

**【お金のほかに何が必要?】**  
 子育てに必要なのは、お金のほかに、**愛情**と**時間**です。愛情を注ぎ、時間をかけて育てると、子どもは自然と成長します。

**【お金のほかに何が必要?】**  
 子育てに必要なのは、お金のほかに、**愛情**と**時間**です。愛情を注ぎ、時間をかけて育てると、子どもは自然と成長します。

**【お金のほかに何が必要?】**  
 子育てに必要なのは、お金のほかに、**愛情**と**時間**です。愛情を注ぎ、時間をかけて育てると、子どもは自然と成長します。

**結婚・子育てしあわせエピソード (複製組合図案製作)**

**結婚エピソード**

結婚は人生の大きな転機です。夫婦が互いに愛情を注ぎ、協力しあえば、幸せな結婚生活を送ることができます。

**子育てエピソード**

子育ては、子どもを育てるだけでなく、自分自身も成長する機会です。愛情を注ぎ、時間をかけて育てると、子どもは自然と成長します。

**結婚と子育ての両立**

結婚と子育てを両立させるには、夫婦が互いに協力しあうことが大切です。お互いの役割を分担し、協力して子育てを進めると、より良い環境を作ることができます。

結婚・子育てしあわせエピソード (複製組合図案製作)

結婚は人生の大きな転機です。夫婦が互いに愛情を注ぎ、協力しあえば、幸せな結婚生活を送ることができます。

子育ては、子どもを育てるだけでなく、自分自身も成長する機会です。愛情を注ぎ、時間をかけて育てると、子どもは自然と成長します。

結婚と子育てを両立させるには、夫婦が互いに協力しあうことが大切です。お互いの役割を分担し、協力して子育てを進めると、より良い環境を作ることができます。

結婚・子育てしあわせエピソード (原恵総合病院制作)

子育てエピソード

Handwritten text in multiple columns, organized into boxes and circles. Includes decorative elements like stars and a ribbon graphic.

1. 結婚してからは、お互いのペースを合わせながら生活しています。特に子育てに関しては、お互いの強みを活かして協力しています。

2. 子供が生まれてからは、毎日の生活が忙しく感じますが、お互いに励まし合っています。週末には家族で公園へ散歩に行きます。

3. 子育ては、自分一人では難しいと感じることがありますが、パートナーと協力することで乗り越えています。お互いの成長を喜び合っています。

4. 結婚してからは、お互いのペースを合わせながら生活しています。特に子育てに関しては、お互いの強みを活かして協力しています。

5. 子供が生まれてからは、毎日の生活が忙しく感じますが、お互いに励まし合っています。週末には家族で公園へ散歩に行きます。

6. 子育ては、自分一人では難しいと感じることがありますが、パートナーと協力することで乗り越えています。お互いの成長を喜び合っています。

Handwritten text in multiple columns, organized into boxes and circles. Includes decorative elements like a musical note and a ribbon graphic.

7. 結婚してからは、お互いのペースを合わせながら生活しています。特に子育てに関しては、お互いの強みを活かして協力しています。

8. 子供が生まれてからは、毎日の生活が忙しく感じますが、お互いに励まし合っています。週末には家族で公園へ散歩に行きます。

9. 子育ては、自分一人では難しいと感じることがありますが、パートナーと協力することで乗り越えています。お互いの成長を喜び合っています。

10. 結婚してからは、お互いのペースを合わせながら生活しています。特に子育てに関しては、お互いの強みを活かして協力しています。

11. 子供が生まれてからは、毎日の生活が忙しく感じますが、お互いに励まし合っています。週末には家族で公園へ散歩に行きます。

12. 子育ては、自分一人では難しいと感じることがありますが、パートナーと協力することで乗り越えています。お互いの成長を喜び合っています。